

2024年  
1月



# ちばさぽ通信 Vol.59

違っていても、みんなができる、楽しめる



## CONTENTS

### ● 事業&活動報告

- 千葉市民活動フェスタ2023

### ● ミニコラムちばさぽの風 Vol.59

### ● 登録団体活動紹介コーナー

### ● CatchUp

### ● ちばさぽからのお知らせ

- ちばさぽ交流サロン開催
- 運営協議会「SNS、どう使う？」
- マッチングカタログ掲載団体募集
- 市民活動ステップアップ講座

#### 表紙の団体紹介

#### OPENちば

パラスポーツの応援から始まったOPENちばは、「障害者スポーツを観よう、知ろう」に「一緒に楽しもう」を加えて、活動の場を広げています。最近はおしゃの体験や講習をあちこちで行っているとのこと。運動神経や体力とは関係なく勝敗が決まるのがおしゃの面白さですね。

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



#### 〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

#### 〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)



## 「千葉市民活動フェスタ2023」開催報告

「今年は二刀流 ヴォイドde交流・きぼーるdeマルシェ」をテーマに開催した、2023年度の「千葉市民活動フェスタ」。対面企画を2日間にわたって別会場で、また異なる内容で実施した他、会場の様子(動画)を特設ウェブサイトに公開しました。参加団体数は24団体。2日間とも参加いただいた団体が6団体ありました。簡単ですが、開催内容などを以下にご報告いたします。



### ■1日目「ヴォイドde交流」

対面企画の1日目は、団体どうしの交流を深めていただくことを目的とし、11月11日(土)の午後に、千葉市役所新庁舎1階の市民ヴォイドで開催。12団体が参加しました。

当日は全団体からの団体紹介の後、希望する団体が、活動のことを深く知ってもらうためのパフォーマンス等を披露。続いて、参加者どうしの自由な交流の時間を設けました。最後に、実行委員らが審査員となり、団体紹介の際の表現力やアピール力、工夫などを評価する「伝える力コンテスト」の表彰式を行いました。

### ■2日目「きぼーるdeマルシェ」

対面企画の2日目は、団体の活動を広く市民の方に知っていただくことを目的とし、11月18日(土)の10時から15時半まで、きぼーる1階アトリウムにて開催。販売・相談・体験の3種類の形態で、18団体が出展しました。



当日は神谷市長も来場され、挨拶の後、ブースを回って団体のメンバーと積極的に交流されました。また、参加団体から提供いただいた景品を来場者にプレゼントする「大抽選会」を昨年度に続いて実施。団体のメンバーがプレゼンターになり、活動をPRする絶好の機会にもなりました。

### ■特設ウェブサイトを開設

特設ウェブサイトでは、2日間のイベントの様子を動画で公開しています(終了日未定)。以下のURLからぜひご覧ください。 <https://chiba-npo.net/festa2023/>

### ■おわりに

初めての試みが満載のフェスタでしたが、実行委員並びにボランティアクルーの皆様のご尽力、参加団体の皆様のご協力で無事に終了することができました。お礼申し上げます。アンケート結果も踏まえ、次年度以降のフェスタをよりよいものにしていきたいと、スタッフ一同思っております。



ミニコラム

## ちばさぽの風

vol.59

### ベンチが変える「街」と「人」

#### ◆千葉駅前大通り

千葉駅前大通りの歩道にベンチが置かれたことにお気づきですか。昨年8月、京葉銀行が創立80周年記念事業として、市民の憩いのスペースとなるよう設置したものを。名前も公募により「パレットテラス」と名付けられました。全長8.5m幅3.6mのテラスに2人掛けの樹脂製ベンチが6脚。これは千葉市の進める「ウォークアブルな(居心地よく歩きたくなる)まちづくり」に協力したものだそうです。

#### ◆千葉市のベンチ設置計画

千葉市は道路のバリアフリー整備を優先しながら、ベンチの設置にも取り組んでいます。誰もが自由に行動し、快適に楽しめるまちの実現のため、安全・安心で快適な道路環境づくりを目指して「千葉市歩行空間のベンチ設置計画」を策定しました。道路管理者による設置のほか、ベンチの寄贈や広告付きベンチなど、民間の活力を活かすことでベンチの普及を促し、高齢者や身体の不自由な人にも優しいユニバーサルデザインのまちづくりを目指しています。

#### ◆市民団体の取組

千葉大学名誉教授の北原理雄先生が会長を務める「まちづくりちば市民の会」でも、数年前から「ベンチの設置計画」に取り組んでおり、独自に勉強会や視察を重ねてきました。具体化に向けてさらにじっくりと計画を立てていくそうです。

駅前大通りは千葉市の顔ともいえる場所なので、関心を持つ方も多いかと思います。いろいろな意味で「歩きたくなる道」になっていくといいですね。

ベンチや歩道が街の表情を変えるという例は、北原先生が翻訳された「ソフト・シティ」の中にも写真入りで紹介されています。

#### ◆マイパブリック

聞きなれない言葉かもしれませんが、晶文社刊「一階革命」 「マイパブリックとグランドレベル」の中で著者田中元子さんが提唱しています。「手作りの公共」つまり、行政や他人任せにしないで自分から世間と関わっていく、といった概念でしょうか。それを実現する一つのツールがベンチなのだから。通り過ぎるだけの人がベンチによって滞在する人になり、語らう場が生まれ、そこからコミュニティの形成へ。田中さんはベンチにそんな大きな可能性を見出しています。ちなみにニューヨークでは「City Bench」というプロジェクトが2011年から始まっています。これはベンチによって街を歩く人を増やし、健康の維持を図るという、医療費の高いアメリカならではの事情も背景にあるようですが、たかがベンチと侮るなかれ。ベンチは街と人を大きく変える力を秘めています。

※下記を参照しました

▶<https://www.keijobank.co.jp/news/2023/20230828paletteterrasse.pdf>

京葉銀行 KEIYO BANK NEWS

▶<https://www.city.chiba.jp/kensetsu/doboku/dobokuhozen/benchsetteikeikaku-top.html>  
千葉市ベンチ設置計画



# 登録団体活動紹介コーナー

## 朗読グループ よみよみの会

活動エリア▶千葉市中央区  
所在地▶千葉市若葉区  
連絡先▶090-3501-7103 yomiyomi0010@gmail.com  
担当者氏名▶熊澤 美子

2014年以来、10年目の朗読の団体です。年数回の発表会や出前講座をします。紙芝居、朗読劇、音読などもやります。市民団体、公民館、福祉施設、放課後子どもルーム等、どこでも出前講座をします。2024年3月10日(日)千葉市美術館で、14時~16時まで、朗読会「金子みすゞの『詩』と『人生』」を開催します。事前のお申込みが必要です。有料ですが、お気軽にお申込みください。



## ぴりーぶ

活動エリア▶西千葉  
所在地▶千葉市中央区松波2-4-21 ベルフォンテーヌ1階  
連絡先▶090-9843-1766 pilieve.pilieve@gmail.com  
担当者氏名▶宮崎 重美

「障がいのある人もない人も楽しめるイベントを企画したり、やってみたい人のサポートをしていきたい」をコンセプトに、アトリエカフェぴりーぶを開いています。マルシェや落語会などイベントも増えてきました。障害のある人や家族の方が気軽に集まれる場所として、地域にも親しまれるカフェを目指しています。奥には発達障がいの「Ryota」のアトリエもありますので、絵を見に来てください。



## 千葉の親子三代夏祭り実行委員会

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市中央区中央  
連絡先▶043-201-5515 npo@chal.jp  
担当者氏名▶山本 俊子

市民の祭り・夏の風物詩として親しまれる「千葉の親子三代夏祭り」を運営するため、実行委員会は千葉の様々な団体やメディア企業で組織されています。「親子三代」は1976年の千葉開府850年を記念して始まったお祭りです。今年で49回目です。2026年の千葉開府900年に向けて、実行委員会では、多様な立場の人が知恵を絞り、汗をかいて、これからも祭りを運営してまいります。 <https://oyakosandai.chiba.jp/>



## ちいさな翼

活動エリア▶千葉市(市外や県外も依頼があれば要相談)  
所在地▶千葉市花見川区  
連絡先▶chiisanatubasa@gmail.com  
担当者氏名▶福地

ちいさな翼は障がいや難病を持つ方、パラスポーツに興味がある方が何をしたいのか、見つける居場所づくりをしています。身体を動かしながら仲間と一緒にいろいろな活動にチャレンジをして頂き成功体験を重ねる活動を行っています。また、運営に障害を持つ方に入って頂き、意見を取り入れながら地域の方にパラスポーツを行って頂けるように体験会等を企画し実施しております。



# CatchUp

~登録団体の活動・事業の紹介~

## 「シニア劇団PPK48」10周年記念公演 開催のお知らせ

千葉初のシニアによるミュージカル劇団である「シニア劇団PPK48」が、2024年1月で設立10周年を迎えます。その記念公演が同年3月に行われるので、ご案内します。広報の上村さん曰く、「千葉の皆様にご覧いただきたいと旗揚げした劇団も、歌って踊って芝居して、笑っているうちに10周年を迎えることになった」とのこと。記念公演の演目は、「尼！照らす！OH！御神！」。誰もが迎える最期の時、もしも神様が願いを叶えてくれるなら…。恋心は寿命が延びる？ちょっぴり泣けて大いに笑える3組の家族の再生物語だそうです。

また幕前にて、電話de詐欺「あなたが被害者にならないために」と題したコトも披露されるなど、盛りだくさんな内容です。

開催概要や、チケットの予約方法などは右記をご覧ください。

### 《開催概要》

日時▶2024年3月23日(土)  
第1回=開場11:00  
開演11:30  
第2回=開場14:00  
開演14:30

場所▶千葉市文化センター  
3Fアートホール

チケット▶2,000円

※チケット予約は、以下の公式ホームページから、またはメールで。

公式ホームページ▶<https://goodpoint.biz/ppk48/>

メール▶ppk0048@gmail.com

※お問合せ先 TEL: 070-3839-8893(事務局)



# ちばさぽ からの お知らせ

## ■ちばさぽ交流サロン開催のお知らせ

### 第3回「町内自治会活動情報交換会」

町内自治会の活動は、それぞれ色々な悩みを抱えているのが現状みたいですね。そんな悩みをみんなで共有し、アイデアを出し合っ解決へのヒントを見つけて、これからの活動に活かしましょ！もちろん、サポートできる団体の参加も歓迎します。様々な立場の人が自由に語り合えるサロンに是非ご参加ください。



日 時▶2024年2月4日(日) 9:30~11:00  
会 場▶千葉市民活動支援センター談話室  
定 員▶12名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

### 第4回「ある人もない人も一緒に活動」

障害があるために交流の場に参加しにくい人、偏見を恐れてなかなか社会に出ていけない人、ジェンダーの悩み...いろいろな人がいます。これからは「支援する」のではなく「一緒に活動していく」という視点が、地域活動に必要ではないでしょうか。活動の可能性を広げる、新しい視点を、雑談しながら一緒に探ってみませんか。

日 時▶2024年3月7日(木) 18:30~20:00  
会 場▶千葉市民活動支援センター会議室  
定 員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

### ■第5回運営協議会「SNS、どう使う？」

SNSと一口に言ってもいろいろ。何使ってるの？ どう使ってるの？ 誰が発信してるの？ 毎日やるの？...経験談や、使い勝手のよしあしなど、皆さんの声を聞きながら、当センターも登録団体の皆さまから必要とされる情報を発信できるよう、会の中で一緒に考えたいと思います。「運営協議会」ですが、「茶話会」のように気軽に話しに来てください。

日 時▶2024年2月6日(火) 19:00~20:30  
会 場▶千葉市民活動支援センター会議室  
定 員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

## ■「市民活動マッチングカタログ2024」掲載団体募集

ボランティアや新会員を積極的に受け入れている団体を紹介する冊子「市民活動マッチングカタログ」を、今年度も作成します(2024年3月発行予定)。このカタログの掲載団体を募集します。対象は、センターの登録団体です。



掲載をご希望の団体は、必ずメールにて、件名を「マッチングカタログ掲載希望」とし、本文に「団体名、ご担当者氏名・電話番号・メールアドレス」を記載の上、お申し込みください。締切は1月20日(出)です。

詳しくは、掲載団体募集チラシ(ホームページからダウンロード可)をご覧ください。多くの団体からのお申し込みをお待ちしています！

## ■市民活動ステップアップ講座(第3回)

### 「助成金申請講座～獲得のためのポイントを知ろう～」

助成金は市民活動団体の主要な収入源の一つと言えますが、獲得するためには、審査を通過しなければなりません。いわば競争となるので、申請書類の内容やプレゼンテーションで、他の応募団体と差をつける必要があります。



本講座では、申請書類の作成に臨む際の留意点や、プレゼンテーションのコツ、審査の視点などについて、実例も交えながら講師が説明します。締切直前で慌てないよう、この機会にポイントを学んでみませんか？

日 時▶2024年2月18日(日) 14:00~16:00  
会 場▶千葉市民活動支援センター会議室  
講 師▶原田正隆[千葉市民活動支援センター]  
定 員▶20名程度(お申込み先着順) 参加費▶無料

### ○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



## 地域活性化支援事業

各区地域づくり支援課では、地域課題の解決や活性化のため、町内自治会やNPO等が自主的に取り組む新たな事業を支援しています。区によって募集期間などに違いがあり、拠点整備費用も助成対象となっている区もあります。すでに令和6年度の募集が締め切られた区もあり

ますが、「6年度 ○○区 地域活性化支援事業」で一度検索してみてもいいでしょうか。地域の課題解決は、地域の人や団体が一番力を発揮できます。それを支援する行政の制度、大いに活用したいですね。



## 編集後記

■新年明けましておめでとうございます。今年もちばさぽならびにちばさぽ通信をよろしくお祈いします。(か) ■今月号の表紙、OPENちばのメンバーです。パラスポーツに触れて、人生観が変わりました。みなさんもぜひ！(ひ) ■2024年毎日を大切に、笑顔の溢れる年にしていこう(な) ■昨年フェスタは市役所で行った「ヴォイドde交流」が新鮮でした。当日の様子を動画でどうぞ。「ヴォイドde交流」で検索を。(よ) ■陶芸家の友人から龍の置物をもらいました。去年は兎をもらっていい一年でした。きっと辰年も(笑)(ふ) ■故郷でも地元の県産品のアピールから販路拡大まで、様々な人たちが連携してのプロジェクト活動が沢山あり学びも沢山！(り) ■2023年もお世話になりました。新年はこれまで以上によい年になりますように。血圧よりも株上がり！(し) ■運転免許の更新に行っただけですが、視力検査がギリギリ通過でした...。安全のためにも、眼鏡を作り直すと思います。(は) ■2024年は甲辰。甲は芽吹く時を待つ状態。辰は動きを表します。エネルギーにあふれる年になりそうです(や)